

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

山下 芳郎

| | | | |
|---|--|-------|-----------|
| 月日 | 令和2年1月21日(火) | | |
| 時間 | 10時00分～15時30分 | | |
| 場所 | 伊万里市民センター | | |
| 主催者 | 地方自治を学びあう会いまり | | |
| 名称 | 西脇市議会前議長 林晴信氏の講演 ・マニフェスト大賞2019最優秀賞成果賞の受賞内容について ・市民との意見交換会や委員会の活動ほか | | |
| 講師 | 西脇市議会前議長 林晴信氏の講演 | | |
| 内容・結果等 | 西脇市議会の議会活動について前議長の林晴信氏よりマニフェスト大賞2019最優秀賞成果賞の受賞内容及び市民との意見交換会や委員会の活動等について説明を受けた。 | | |
| | 西脇市の人口が4万人に対し、議会14人の議員で3常任委員会、4特別委員会を構成している。 | | |
| | 議会改革の取り組み | | |
| | ①市民参画と議会機能強化 | | |
| | ・議会報告会→年間2回の40会場以上 ・課題懇談会 ・議会と語ろう会 ・請願、陳情者の意見を聞く会 ・議員定数調査特別委員会、庁舎建設特別委員会の設置で市民の声を聞くシンポジウム、ディスカッション | | |
| | ②一般質問の結果を委員会で調査合意形成→執行部へ政策提案、条例提案→事業や制度に反映→市民へ | | |
| | ③議会報告会(議員と語ろう会) 5月と11月に開催(年間40会場)→地区単位から町内会、自治会単位でのワークショップ 共通テーマで市民との課題懇談会の開催 | | |
| | 3高校生との議会報告会→地域課題をワークショップ形式で議論(授業の一環として)→意見書等で政策反映。 | | |
| | 【まとめ】 | | |
| | 西脇市は人口4万人で議員数は14人と少ない中に時代の変化に併せ、議会改革をして市民の要望に対応していた。林議員が議長時代に築かれた市民目線での「議会は市民のなかにある」の視点で議会改革が市民にも定着し、マニフェスト大賞最優秀賞、早稲田大学マニフェスト議会改革ランキング等の評価を得ている。 | | |
| | ☆一般質問、語ろう会等での課題を議員間討議また常任委員会で調査し、合意形成後、執行部へ政策提案 | | |
| | ☆議会ICT→議場・委員会室へパソコン・タブレット導入可、インターネット公開→ICT化の一番大事な取り組み | | |
| | ☆議選監査委員は定例監査と決算審査の内容を全協で報告(全国初) | | |
| ☆議員研修の充実→新人議員はJIAM派遣、年2回以上の議員研修、事務局員を講師としたファシリテーション研修 | | | |
| 要上 記 活 動 に 関 する 経 費 | 経 費 の 内 容 | 支 払 先 | 金 額 (円) |
| | 研修費 | | 5,000 |
| | 旅費 | | 2,600 |
| | 合 計 | | 7,600 |